

IT経営百選応募記入シート(1/2)

I. 会社概要

※IT経営百選に選ばれた場合はすべて公開されますのでご留意下さい。

1. 会社の名称	株式会社スタジオアイ
2. 本社所在地	広島県呉市中央6-10-21
3. 電話番号	0823(20)-0920
4. URL	http://www.studioai.jp
5. 設立年月日	昭和57年7月1日
6. 資本金	10百万円
7. 上場の有無(店頭/2部)	無
8. 業種・業態	サービス業、多店舗展開写真館
9. 代表者名(年齢)	相川敏郎(51歳)
10. CSO(情報戦略責任者)・CIO名(年齢、役職)	相川敏郎(社長)
11. 直近の売上高(億円、年)	4.0
その1年前の売上高(億円)	2.7
その2年前の売上高(億円)	2.5
12. 直近の経常利益額(百万円、年)	10.4
その1年前の経常利益額(百万円)	4.5
その2年前の経常利益額(百万円)	8.5
13. 現在の従業員数(うち社員数、年)	80(16)
その1年前の従業員数(うち社員数)	?
その2年前の従業員数(うち社員数)	?
14. IT部門の有無(名称)	IT推進室
15. IT部門の責任者名(年齢、役職)	岩本〇〇(27歳、IT推進室)
16. IT部門の人数(うち社員数)	1.5人(1.5人)
17. 直近のIT関連の年間費用(人件費も含む、百万円、年)	15
その1年前のIT関連の年間費用(人件費含む、百万円)	17
その2年前のIT関連の年間費用(人件費含む、百万円)	10

IT経営百選応募記入シート(2/2)

<p>18. 事業・商品・サービス内容</p>	<p>写真館(自社店舗)での各種記念写真、婚礼写真、コマースフォト、建築写真、学校アルバム、会社案内ビデオの企画・制作、プロモーションビデオの企画・制作、各種イベントビデオの撮影・編集等。(写真の売上に占める割合はベビー20%、誕生日10%、七五三40%、婚礼10%、成人10%である。)</p>
<p>19. ビジネスの特徴</p>	
<p>① 強み</p>	<p>①撮影・処理をデジタルで行い、社内効率、コスト削減、商品の充実を図っている。 ②業務処理(注文から請求・入金まで)を統合化し、会計処理をスピードアップしている。 ③社員の教育コスト・時間をかけている。</p>
<p>② 付加価値</p>	<p>①デジタル写真技術を生かして柔軟な商品開発を行なっている。(例。写真集、ポスター、CD-ROMなど) ②顧客との取引情報の蓄積を活かしたお客への情報提供が可能になった。</p>
<p>③ こだわり</p>	<p>①顧客のリピート率100%、地域シェア1位を目指している。 ②デジタル化による商品開発などの顧客満足度の向上 ③社員の誕生日を祝い、「人を喜ばせる」文化を育てる ④写真を通じて家族円満に貢献する</p>
<p>④ 独自性</p>	<p>①デジタル写真(撮影からプリントまで)の技術・ノウハウの蓄積により、顧客の要望に短納期で対応ができる。また、多店舗展開やサーバーによる一元管理が可能となっている。 ②バックオフィスのシステム連携、ネットワーク化が進んでいる。 ③2005年度からバランススコアカードを導入し、顧客満足度や従業員の業績を総合的に評価している。</p>

Ⅱ. 自己評価表(IT経営百選選考委員会による支援結果を反映させて)

会社名:株式会社スタジオアイ

1 ビジネス戦略・経営改革の視点	評価を行なうに当たっての具体的事実	改善ポイント
①業績の好調さ(20点満点)	①3年連続増収である。 ②売上高対経常利益率が向上している。 ③地域密着の他の写真館に比して業績が良好である。	①安定的な利益確保(黒字継続)
②ビジネスモデル(20点満点)	①撮影から処理を全てデジタルで行なっている。また、ERPを行い、バックオフィスと連携している。 ②ホームページから新規顧客の誘導を行なっている。 ③ウォレットサイズの写真提供による顧客浸透を図っている。	
③経営の自立化(20点満点)	①自社の直接開拓による顧客の売上が90%以上である。 ②最大手顧客の売上は全体の10%未満である。 ③自社でオリジナル商品(写真集、ポスター、CD-ROMなど)を開発している。	
④経営のオープン化(20点満点)	①各店舗から取引履歴のデータが閲覧可能となっている。また、月次で店舗の損益計算書を社員に公開している。 ②会社案内(紙)には、直近の売上高を表示している。	
⑤満足度経営(20点満点)	①顧客に対して満足度調査(ハガキアンケート)を実施している。 ②社員の個人面談を社長が年2回実施している。従業員には、平均一人当たり28万円程度の研修費を計上している。アンケート結果の優秀店舗を表彰しインセンティブを与えている。 ③施設の子供たちの無料撮影を7年間継続している。	
小計(100点満点)		
2 IT高度活用の視点		
①コミュニケーション(20点満点)	①電子メールアドレスを全社員に付与している。また、社員一人あたり1台のパソコンを設置している。 ②グループウェアを導入し、スケジュール管理や掲示板に利用している。 ②イントラネットのWebカメラで店舗の状況を把握している。	
②営業・マーケティングの改革(20点満点)	①ホームページによる集客を行なっている。 ②顧客や取引履歴をデータベース化している。	現状、新規の来店は新聞の折込み広告や口コミによることが多い。今後、顧客獲得のためのホームページの活用する
③プロセスの高度化・連携(20点満点)	①デジタル撮影技術を活用している。 ②受付から請求・入金までERPパッケージにより連携させている。	
④人材・ノウハウの高度活用(20点満点)	①社員のスキルや研修履歴のデータベース化を行なっている。(2005年末完了予定。) ②コンピュータによる予実績管理を行なっている。	現在、本年中の完成を目指して、社員のスキルや研修履歴をデータベースにする取り組みが進めている。今後、イントラネットで研修を動画で視聴できるようにする等、スキルやノウハウを共有するためのITを活用する。
⑤情報セキュリティ対策(20点満点)	①ファイアウォールを導入している。ウイルス対策ソフトウェアを導入している。 ②磁気ディスクを二重化(RAID)している。データをバックアップしている。 ③パスワードによるアクセス制御を行なっている。 ④セキュリティポリシー等を明文化している。	社員の不正使用や破壊行為等を防ぐために、サーバなどの重要な機器をラックに格納して施錠を行なう等、物理的なセキュリティを確保する。
小計(100点満点)		
合計(200点満点)		